

水道事業の現状について

1. 水道事業の現況（事業概要）

	水道事業
事業創設認可	1940（昭和 15）年 3 月 8 日
供用開始	1943（昭和 18）年 9 月 30 日
法適・非適用区分	法適用（全部適用）
計画給水人口	74,989 人
現在給水人口	69,180 人

2. 料金体系の状況

料金体系は、基本料金と従量制による料金を設定しています。

■ 料金体系（税込み）

メーターの 口径	基本料金 (月額)	従量料金 (1立方メートルにつき) 1~10立方メートル	従量料金 (1立方メートルにつき) 11~20立方メートル	従量料金 (1立方メートルにつき) 21~50立方メートル	従量料金 (1立方メートルにつき) 51立方メートル~
13mm	880円	143円	165円	176円	187円
20mm	990円	143円	165円	176円	187円
25mm	1,650円	176円	176円	176円	187円
30mm	4,840円	176円	176円	176円	187円
40mm	10,120円	176円	176円	176円	187円
50mm	18,040円	176円	176円	176円	187円
75mm	43,890円	176円	176円	176円	187円
100mm	74,250円	176円	176円	176円	187円
150mm	161,260円	176円	176円	176円	187円
臨時用	—	264円	264円	264円	264円

3. 財務分析（収支等の経年分析）

直近5か年の2020(令和2)年度から2024(令和6)年度までの実績における経常的な活動の収支を示す収益的収支、投資や企業債の発行及び償還を示した資本的収支の他、企業債残高の推移及び収益の基礎となる給水人口の推移を分析しました。

■ 決算推移

(単位：千円、人)

科目	2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度	2023(令和5)年度	2024(令和6)年度
【収益的収支】					
営業収益①	1,890,774	1,904,819	1,883,436	1,872,512	1,839,736
うち料金収入	1,855,835	1,864,459	1,840,056	1,826,774	1,800,485
その他	34,939	40,360	43,380	45,738	39,251
営業外収益②	687,295	640,952	595,502	591,335	570,291
うち他会計補助金	380,015	358,261	351,326	346,523	337,302
うち長期前受金戻入	302,611	280,828	243,235	242,167	231,697
その他	4,669	1,863	941	2,645	1,292
経常収益①+②…A	2,578,069	2,545,771	2,478,938	2,463,847	2,410,027
営業費用③	2,040,822	1,955,043	1,916,193	1,965,666	2,107,251
うち減価償却費	1,198,171	1,162,171	1,158,111	1,136,606	1,207,411
うち職員給与費	206,608	212,215	193,337	229,094	213,483
うち動力費	78,289	83,165	106,885	93,906	109,255
うち修繕費	115,923	86,849	90,210	96,758	120,529
うち委託料	254,991	225,509	222,980	232,649	283,294
その他	185,483	182,806	142,762	173,022	157,564
営業外費用④	236,318	222,024	213,117	208,482	222,610
うち支払利息	235,712	221,205	212,271	207,072	221,999
経常費用③+④…B	2,277,140	2,177,067	2,129,310	2,174,148	2,329,861
経常収支A-B…C	300,929	368,704	349,628	289,699	80,166
【資本的収支】					
資本的収入⑤	1,470,384	1,871,104	1,496,559	2,443,517	808,687
うち企業債	1,205,400	1,612,800	1,158,900	1,955,200	525,500
うち他会計出資金	185,181	200,341	227,283	237,288	234,933
うち国庫補助金	34,445	37,161	106,951	251,029	48,254
うち工事負担金	45,358	20,627	3,425	0	0
資本的支出⑥	2,895,042	3,297,493	2,748,655	3,758,705	2,039,106
うち建設改良費	1,825,727	2,177,579	1,565,431	2,578,338	829,632
うち企業債償還	1,069,315	1,119,914	1,179,856	1,180,367	1,209,474
資本的収支⑤-⑥…D	△ 1,424,658	△ 1,426,389	△ 1,252,096	△ 1,315,188	△ 1,230,419
【企業債元金残高】					
企業債元金残高	15,734,962	16,227,848	16,206,891	16,981,724	16,297,750
【給水人口等】					
行政区域内人口	74,575	73,548	72,278	71,285	69,800
給水人口	73,868	72,860	71,624	70,631	69,180

【営業収益のうち料金収入】

令和2（2020）年度および令和3（2021）年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う巣ごもり需要により、料金収入が増加しました。それ以降は、給水人口の減少に伴い、減収傾向が続いています。

【営業費用】

動力費については、2020（令和2）年度から2021（令和3）年度までは微増となりましたが、2022（令和4）年度には電気料金の改定や物価上昇により大幅に増加（前年比約128%）しました。2023（令和5）年度は、燃料油価格激変緩和補助金の影響で減少（前年比約87%）しましたが、2024（令和6）年度は再び増加（前年比約116%）しています。

委託料は、物価上昇や労務費単価の上昇により、2022（令和4）年度以降増加しています。修繕費も、2021（令和3）年度以降、老朽化対策等により上昇傾向にあります。

【資本的収入及び支出】

2020（令和2）年度以降は、建設改良費の増加に伴い企業債の発行が進み、資本的収支も増加しています。2023（令和5）年度は補助金等の活用を行ったものの、支出の増加により収入および支出が最大となりました。

【企業債元金残高】

また、2022（令和2）年度から2023（令和5）年度にかけて、各種対策による投資が進んだ結果、2023（令和5）年度には企業債残高がピークとなっています。

4. 水道事業施設の状況

令和6年度末時点での本市の浄水施設は以下のとおりです。

下記30箇所の浄水場に加え、水源47箇所、配水池95箇所、ポンプ場48箇所と、水道関連施設は延べ220施設となっており、管理にかかる費用も大きいことから、給水人口の減少に伴い、計画的に統廃合を進めていく必要があります。

■各浄水施設の概要

給水地域	施設名	所在地	水源	主な給水地区	浄水処理方式	処理量 (m^3 /日)
本荘地域	蟠山浄水場	由利本荘市蟠山	黒森川貯水池	本荘地区	急速ろ過緩速ろ過	18,025
	子吉浄水場	由利本荘市船岡字大堤	黒森川貯水池 子吉川(玉ノ池水源)	子吉地区 小友地区	急速ろ過	4,600
	石沢浄水場	由利本荘市大築字小坂曲山	鏑出川水源泉水水源	石沢地区	緩速ろ過	1,000
	松ヶ崎浄水場	由利本荘市松ヶ崎字金洗川	松ヶ崎水源神沢水源	松ヶ崎地区	膜ろ過	300
	芦川浄水場	由利本荘市芦川字久保川原	芦川ダム	芦川地区親川地区	膜ろ過	800
	山内浄水場	由利本荘市山内字松倉山	山内水源	山内地区	減菌のみ	24
本荘地域西目地域	由利原浄水場	由利本荘市葛法字琵琶堤頭	黒森川貯水池	子吉地区小友地区西目地区	急速ろ過	10,500
矢島地域	矢島浄水場	由利本荘市矢島町城内字花立	花立貯水池	矢島全域	膜ろ過	3,080
由利地域	大台浄水場	由利本荘市山本字大台	子吉川 (向小山田水源)	由利地区	急速ろ過	2,100
	田代・屋敷浄水場	由利本荘市西沢字前田	屋敷水源	屋敷地区田代地区	膜ろ過	67
島海地域	奥山浄水場	由利本荘市島海町猿倉字奥山	奥山水源	猿倉地区	緩速ろ過	122
	百宅浄水場	由利本荘市島海町百宅字滝ノ上	百宅水源	百宅地区直根地区	紫外線減菌	538
	砂子浄水場	由利本荘市島海町上笹子字切留	砂子 大池水源	西久米地区下笹子地区	緩速ろ過	1,287
	荒見浄水場	由利本荘市島海町上笹子字砥沢	荒見水源	上笹子地区	緩速ろ過	330
	猿倉浄水場	由利本荘市島海町猿倉字奥山前	離森水源	川内地区猿倉地区	膜ろ過	580
岩城地域	君ヶ野浄水場	由利本荘市岩城内道川字宮前	義士屋敷板沢水源	道川地区	緩速ろ過	1,294
	新君ヶ野浄水場	由利本荘市岩城内道川字宮前	義士屋敷板沢水源	道川地区	急速ろ過	383
	内道川浄水場	由利本荘市岩城内道川字川向	内道川水源鳥森水源	道川地区	緩速ろ過減菌のみ	558
	滝俣浄水場	由利本荘市岩城滝俣字前垣	衣川水源	亀田地区	急速ろ過	1,705
	南沢浄水場	由利本荘市岩城上蛇田字中村	力井田沢川水源	南沢地区	急速ろ過	200
大内地区	加賀沢浄水場	由利本荘市松本字堤ノ口	代内川水源	岩谷地区	急速ろ過	2,000
	岩谷麓浄水場	由利本荘市岩谷麓字福王寺	岩谷麓水源	岩谷麓地区	減菌のみ	125
	大倉沢浄水場	由利本荘市大倉沢字大沢	大倉沢水源	大倉沢地区	減菌のみ	46
	大内第二浄水場	由利本荘市中田代字下モ田	大内ダム	上川地区下川地区	急速ろ過	2,000
	滝浄水場	由利本荘市滝字田野沢	滝水源	滝地区	膜ろ過	62
	羽広浄水場	由利本荘市坂部字大沢	羽広水源	羽広地区	膜ろ過	118
	大小屋浄水場	由利本荘市岩野目沢字大小屋	大小屋水源	大小屋地区小増沢地区	膜ろ過	84
	代内浄水場	由利本荘市小栗山字中下モ	小栗山・代内系水源	小栗山地区 岩野目沢地区	膜ろ過	144
	松沢浄水場	由利本荘市東由利館合字松沢	善徳水源	東由利地区	急速ろ過	1,015
	ボツメキ浄水場	由利本荘市東由利黒淵字柴倉	ボツメキ水源	東由利地区	膜ろ過	1,308

5. 管路の状況

令和6年度末における管路の総延長は1232.7kmであり、うち法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は20.60%となっており、施設の老朽化が進んでいます。

また、災害時でも水の供給を継続できるよう、管路の耐震化を進めており、耐震化率は14.2%となっています。

管路延長				単位(km)
地域	導水管	送水管	配水管	地域計
本荘	30.5	13.2	422.4	466.1
西目	7.1	0.2	82.8	90.1
由利	4.0	0.6	57.2	61.8
鳥海	20.5	7.6	165.9	194.0
矢島	1.4	13.6	86.0	101.0
岩城	4.4	7.3	87.8	99.5
大内	25.9	7.8	110.0	143.7
東由利	5.1	11.6	59.8	76.5
計	98.9	61.9	1071.9	1232.7

うち法定耐用年数を超えた管延長				単位(km)
地域	導水管	送水管	配水管	地域計
本荘	2.2	0.5	67.5	70.3
西目	3.6	0.0	21.0	24.6
由利	0.4	0.4	1.9	2.7
鳥海	12.0	2.4	55.4	69.7
矢島	0.0	0.0	9.9	9.9
岩城	0.0	2.9	37.3	40.2
大内	9.4	0.6	12.1	22.0
東由利	3.4	0.0	11.2	14.6
計	31.0	6.8	216.2	254.0

管路経年化率(%)	31.3%	11.0%	20.2%	20.6%
-----------	-------	-------	-------	-------

うち耐震管延長				単位(km)
地域	導水管	送水管	配水管	地域計
本荘	4.2	8.2	85.0	97.4
西目	0.4	0.2	3.4	4.0
由利	1.0	0.0	5.2	6.2
鳥海	4.1	2.9	15.7	22.7
矢島	0.4	6.6	15.3	22.3
岩城	0.0	0.0	0.0	0.0
大内	1.0	0.3	7.9	9.2
東由利	0.1	0.0	12.9	13.0
計	11.2	18.2	145.4	174.8

耐震化率(%)	11.3%	29.4%	13.6%	14.2%
---------	-------	-------	-------	-------